

「ビルメンITの裏側」

人手不足等の解決策としてDXやITが着目されています。本コラムではあえて「IT導入失敗の理由」を挙げる事で、皆様のIT利用の成功に貢献できればと考えております。

連載 ⑭

株式会社 安井ファシリテーターズ

ビジネス創造部 部長 伊藤 士

情報処理技術者ITストラテジスト



IT導入したが業務定着していない現場に数多く遭遇してきた経験から、建築業界(特に維持保全)向け情報管理改善サービス「パノラマmemo」の事業を立ち上げる。ビルメンテナンス業界からの相談は100件を超える。

読み取りまで大活躍です。

当時ITに強いと自負していたのも、常にカメラを持ち歩く事をバカにしていた私も、もはやカメラ無しの生活には戻りません。

使った事のない技術と言うのは、ネットで記事を読んだり、周囲で使っている人の話を聞いただけでは、その価値に気付けない事が多いです。

実際に自分が使ってみて、使いこなせるようになって…ようやくその必要性を感じたり、当初想定していなかったような使い方が見つかるものです。

社内に新しいI

Tツールを導入する際も、この事を念頭に置いておく事が重要です。導入前に計画した使い方で、そのまま使われ続ける事が少ないから、いまだに何度も何度もPDCAを回せと言われ続けるのです。

利用している中で「もっと便利な使い方」が見つかる事もあれば、「やっぱり使わなかった機能やシーン」も出て来ます。

計画に基づき社内にてIT導入し、その結果どうだったか?を確認し、得られたフィードバックに基づき改善する。これを繰り返す…とPDCAを回す…と言います。

PDCAについてはご存じの方も多

いかと思います。なぜなら世の中でずっと言われ続けている言葉だからです。何度言われても徹底できないから、いまだに何度も何度もPDCAを回せと言われ続けるのです。

IT導入の80%は失敗すると言われる。計画段階で失敗リスクを織り込み、評価・改善する体制が盛り込まれているか?を今一度チェックしてみてください。

しっかりPDCAを回していれば、いずれスマホのカメラの様に「それが無いと仕事が行かない」という価値を提示してくれるでしょう。

携帯電話にカメラ機能?

当初は分からなかった今の価値

また昭和ネタで恐縮ですが…私が大

学生の頃、まだスマ

木なんて言葉が無い時代の携帯電話にカ

メラが搭載されまし

た。

当時の携帯は、電

卓みたいな白黒画面に数字とカメラ表

示、通話とメール…種

携帯にカメラ機能が付きはじめました。当時の私は「なんで携帯電話にカメラなんて付けるの?要らないじゃん」と大学の同級生たちとバカにしました。ちなみに私はIT・人工知能系の学科で、自宅にはパソコンが3台あったり、ネットビ

ジネスで生活費を稼いだり…世の中ではITに強い方でした。(オタクと言います)

そして現代…皆さんご存じの通り、スマホのカメラは記念写真だけでなく、メモ代わりの書類撮影、領収書の電子化、顔認証、バーコード

読み取りまで大活躍です。

社内に新しいI